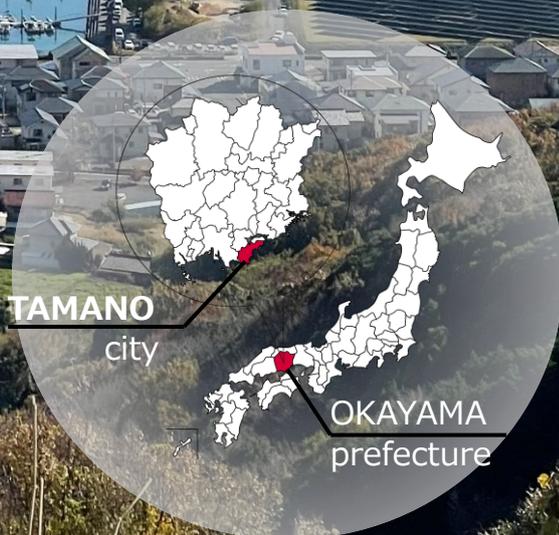


令和5年度版

玉野市の概要



たまのってどんなまち？





玉野市は、岡山県の南端に位置し、瀬戸内海の美しい自然に恵まれた、風光明媚で温暖な気候の港町です。

市の中心部にある宇野港は、岡山県の海の玄関口であり瀬戸内海の海上交通の重要拠点として発展してきました。フェリーの定期航路のほか、大型船舶が着岸できる耐震バースに外国からのクルーズ客船の寄港も増えています。

産業については、造船業の企業城下町として発展してきたこともあり、多くの造船関連企業が集積する「ものづくりのまち」といわれ、製造業が中心となっています。

近年、市民のまちづくりに対する参画意識が高まっていることから、地域が主体性を持ち、その能力を十分発揮できるよう市民活動の積極的な支援を行い、市民と行政との協働によるまちづくりを進めるとともに、本市を取り巻く環境の変化に適切に対応し、限りある財源の中で事業の選択と集中を行いながら、「誰もが行ってみたい、住み続けたいまち ～たまので育つ、TAMANOが育つ～」を将来像として掲げ、地域の特色を生かした満足度の高いまちづくりを進めています。



玉野市のプロフィール

位置

岡山県の南端、児島半島の基部に位置

東経 133 度 57 分

北緯 34 度 29 分

東西 16.2 km 南北 14.3 km

地勢

南部の花崗岩地帯（64%）と北部の秩父古生層地帯（36%）に区分され、市域の約 60%が山地で、大きな河川もなく、特に海岸部は花崗岩質の山麓が海に迫り、複雑な海岸線を形成。平野部は約 40%で、その大部分を農村地帯が占め、海岸部の平地は、埋立造成地を中心に集落を形成。

面積 (R5.1.1)

103.58 km²

人口 (R5.3.31)

55,486 人

男性：27,055 人

女性：28,431 人

世帯数 (R5.3.31)

27,016 世帯

1 世帯あたり人数 2.05 人

人口密度 (R5.3.31)

536 人/km²



市花：つつじ 市木：ばべ 市魚：めばる

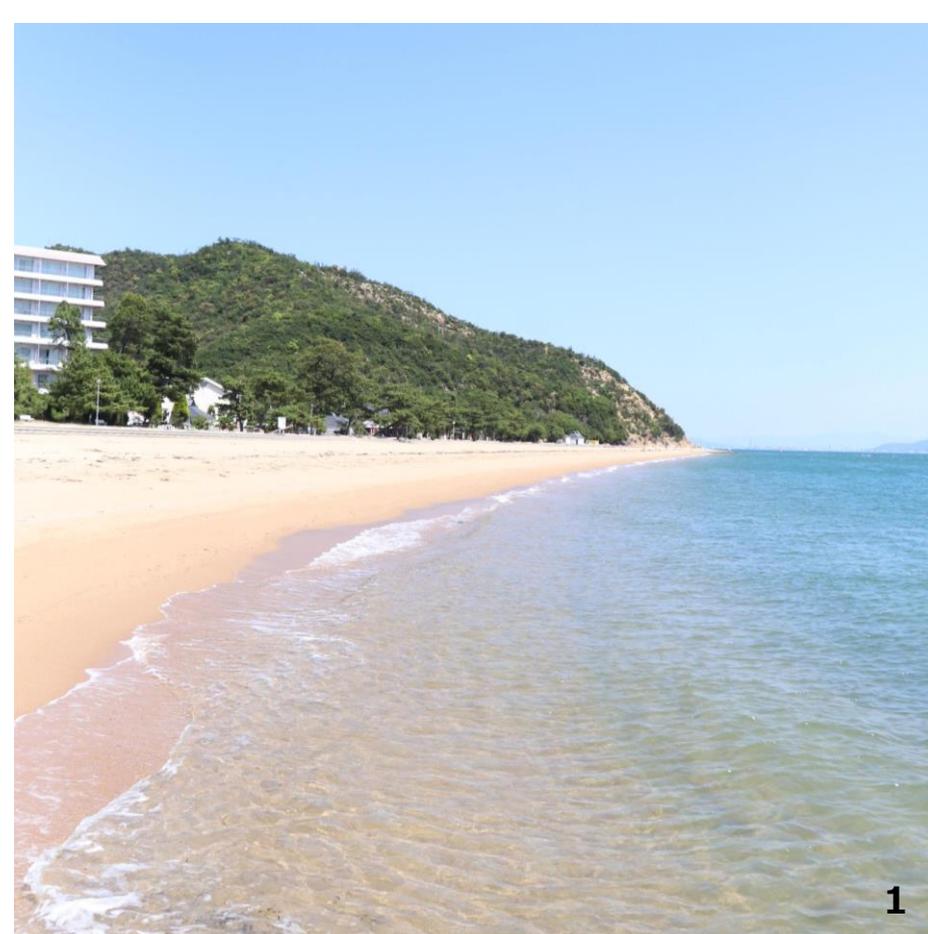
玉野市民憲章

瀬戸内の美しい自然に恵まれた私たちは、郷土の発展とおたがいの幸福を願って、この憲章を生活のささえとします。

- 1 健康で、明るくはたらきましょう。
- 2 みんな仲よく、助けあいましょう。
- 3 きまりを正しく、守りましょう。
- 4 緑と花のまちを、育てましょう。
- 5 世界に伸びる玉野をつくりましょう。

都市宣言

- 世界連邦平和都市宣言（昭和 33 年 9 月 30 日）
- 安全都市宣言（昭和 37 年 3 月 20 日）
- 青少年健全育成都市宣言（昭和 52 年 6 月 23 日）
- 非核平和都市宣言（昭和 59 年 6 月 25 日）
- ゆとり宣言（平成 3 年 9 月 20 日）
- 敬老自治体宣言（平成 4 年 12 月 22 日）
- 環境宣言（平成 4 年 12 月 22 日）
- 男女共同参画都市宣言（平成 14 年 9 月 20 日）



1



2



3



4



5



6

玉野市のよいところ

いつも見ている日常風景や利用している施設。玉野市に住んでいると、「あたりまえ」で気づきにくいものも、「よいところ」であふれています。

1 恵まれた自然環境

玉野市は温暖かつ小雨の気候で、年間日照時間は「晴れの国おかやま」でも上位に入ります。

また、約 44 kmの海岸線、緑あふれる山々など、風光明媚な自然環境に恵まれていることに加え、地震などの災害が少なく、とても住みやすい土地柄です。

4 玉野けいりん

瀬戸内海を望むシーサイドバンクがあり、昭和 25 年の開設以来、市の財政を支えています。ナイター照明を整備し、夜間もレースを開催しています。

競輪場は、令和 4 年 3 月に日本初のホテル一体型スタジアムとしてグランドオープンしました。

マスコットキャラクター
ガッツ玉ちゃん



3

2 大型客船が寄港する港

宇野港(クルーズポートウノ)の耐震大型客船バースには、年間を通じて、多くの客船が寄港しています。

また、瀬戸内海の島々への海上交通として、フェリーも運航しています。

3 広い都市公園

丘陵地の自然を活かした深山公園は面積約 200 ヘクタール。敷地内には桜やツツジなど約 15 万本が植栽されています。

住民一人当たりの都市公園の面積は県内でも上位で、全国平均のおよそ3倍です。

5 図書館・中央公民館 (文化センター)

身近な知の拠点として、商業施設メルカの2階フロアに位置しています。

ギャラリーでの展示やイベントなどを毎月開催しているほか、移動図書館「めばる号」による巡回も行っています。

※指定管理者による管理運営です。

6 シーバス&シートク

100 円で乗れるコミュニティバス「シーバス」と 300 円※で市内の指定エリア内を移動できる乗合タクシー「シートク」を運行しています。自家用車がなくても通学や通院、買い物など、市民の皆さんが様々な場面で活用できる移動手段を提供しています。

※65 歳以上、16 歳未満、高校生、障害者・重度障害者の付添人は 200 円。6 歳未満の子ども無料（大人同乗で 1 人まで）



淀川テクニック「宇野のチヌ」

7



8



9



10



11



12



7 瀬戸内国際芸術祭

瀬戸内国際芸術祭は、地域の活性化と瀬戸内の魅力を世界に発信することを目的として、3年に一度開催される現代アートの祭典です。

会場となる宇野港周辺では、国内外から多くの観光客が訪れています。

10 葬祭費無料

昭和48年から実施している無料葬祭制度。

市民は、市に対して有形・無形の貢献をしているとの考えから始まり、全国でも珍しい制度です。

8 充実した子育て教育施策

学校サポートスタッフなどの配置等で学習環境づくりを進めています。

「地域ぐるみの中学校区一貫教育」の充実とともに、市立高校の魅力づくりを推進しています。

中学校卒業までの医療費（保険適用分）を市が負担しています。（令和5年10月診療分から対象年齢を18歳に達した日以降の最初の3月31日まで拡大します。）

11 整備された下水道

下水道普及率は97.6%※。

適切な生活排水の処理を行い、住みやすいまちづくりに取り組んでいます。

マンホールのデザインは、市花や市木のほか、のちゃんもあります。

※令和4年度末

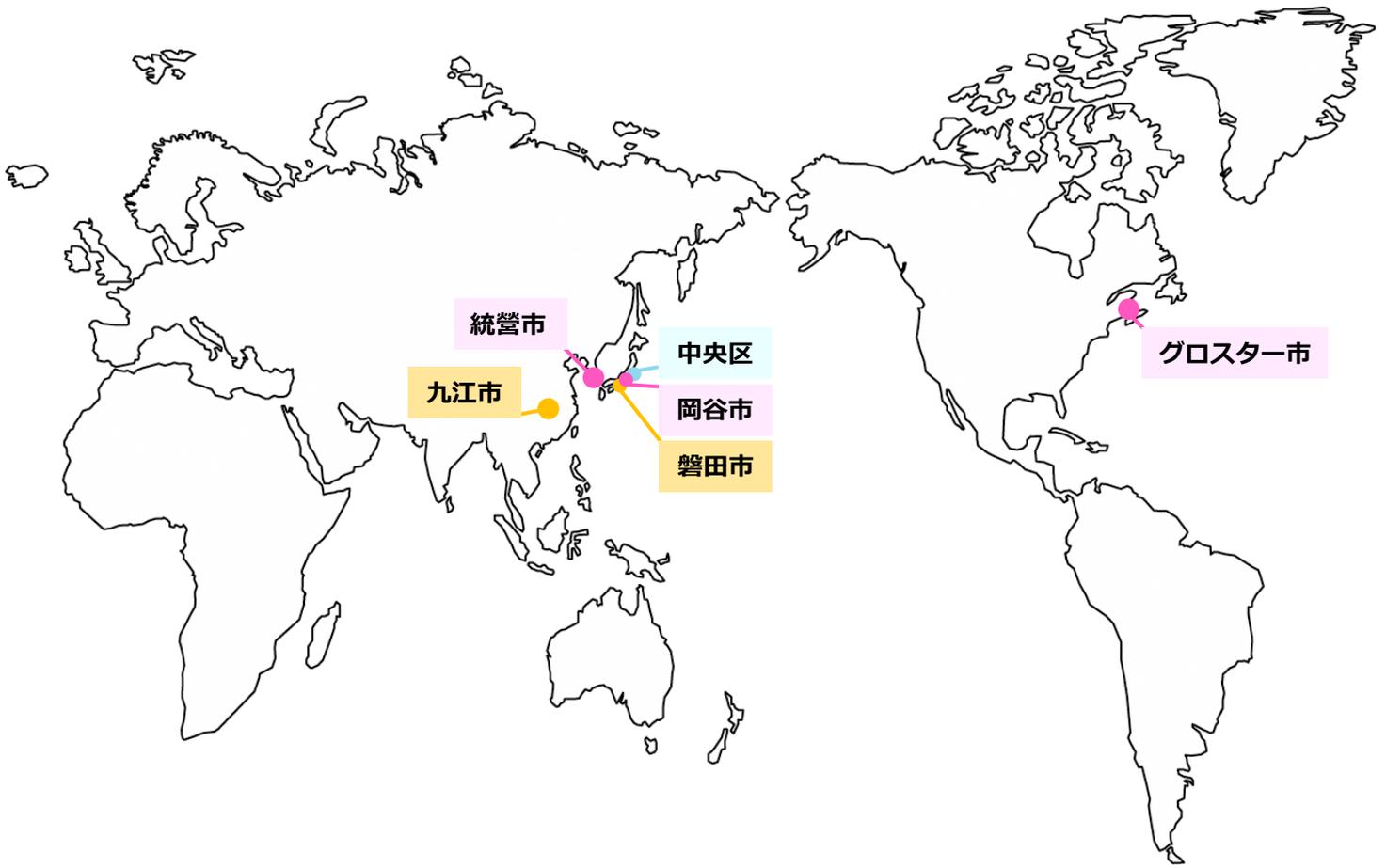


9 防災機能を備えた消防庁舎

令和3年4月に完成した消防庁舎は、災害時には市民の避難施設としての機能を備えており、ライフラインが寸断した場合でも、電気、上下水道などのインフラを72時間自家供給可能とするなど、各種災害に対応する防災機能を兼ね備えています。

12 市民参加のまちづくり

「玉野市協働のまちづくり基本条例」を定め、市内の自治会・町内会やNPO法人、ボランティア団体などの各種団体が行う社会貢献活動を支援する「協働のまちづくり事業」を実施しています。



都市交流 – 国内外に広がる友好の輪 –





姉妹都市

長野県

おかや
岡谷市

【縁組締結】昭和 55 年 10 月 1 日

【面積】85.10 km² 【人口】46,262 人 (令和 5 年 4 月 1 日)

市制施行 40 周年を契機に、人口及び産業構造の類似した都市同士として、姉妹都市提携を締結し、令和 2 年には締結 40 周年の節目に合わせて「姉妹都市交流推進の誓い」を交わりました。



交流都市

東京都

ちゅうおう
中央区

【縁組締結】未締結 平成 8 年 7 月 29 日防災協定締結

【面積】10.115 km² 【人口】175,255 人 (令和 5 年 5 月 1 日)

本市の基幹産業である(株)三井 E & S ホールディングスや北興化学工業(株)の本社が立地していること、港湾都市であることなどから交流が始まり、平成 8 年には災害相互援助協定を締結しました。



友好都市

静岡県

いわた
磐田市

【縁組締結】平成 27 年 11 月 8 日

【面積】163.45 km² 【人口】167,375 人 (令和 5 年 3 月 31 日)

鳥人幸吉ゆかりの地として以前から民間交流が続いており、平成 27 年に友好都市提携を締結しました。令和 2 年には、締結 5 周年を記念して風景やイメージキャラクターのオリジナルフレーム切手を作成しました。



姉妹都市

韓国 慶尚南道

とんよん
統営市

【縁組締結】昭和 56 年 8 月 3 日

【面積】239.76 km² 【人口】121,697 人 (令和 5 年 4 月)

活魚の輸入を通じて交流が深まり、市制施行 40 周年記念事業の一つとして、姉妹都市となりました。近年も玉野青年会議所を中心に市民交流を深めています。



友好都市

中国 江西省

きゅうそう
九江市

【縁組締結】平成 8 年 10 月 5 日

【面積】18,823 km² 【人口】約 4,557,700 人 (令和 4 年末)

平成 5 年に玉野市長を団長とする訪問団が訪れたことを契機に交流が始まり、行政だけでなく、学校交流、書画展等の開催、研修生受入事業など民間主体での交流が進み、平成 8 年 10 月に友好都市縁組を締結しました。



姉妹都市

アメリカ
マサチューセッツ州

グロスター市

【縁組締結】平成 16 年 7 月 23 日

【面積】18,823 km² 【人口】30,739 人 (令和 3 年 7 月 1 日)

急速な国際化の流れの中、英語圏の都市とも交流を進めることが、今後重要な意味を持つとの考えから、教育・文化的に優れた同市との交流が始まりました。市民親善訪問団や中高生のホームステイなどの市民交流を深めています。

玉野市総合計画

誰もが行ってみたい、住み続けたいまち

～たまので育つ、TAMANO が育つ～



玉野市総合計画は、まちづくりの指針として、市の将来像を描き、その実現に向けた各施策を示すために令和 5 年 4 月に策定しました。

「誰もが行ってみたい、住み続けたいまち ～たまので育つ、TAMANO が育つ～」を将来像に掲げ、8つの政策に基づき、各種施策の推進に取り組んでいます。

まちづくりの基本方針

1 希望をもって安心して子育てできるまち

【結婚・出産・子育て】

2 心豊かな人生がおくれる文化が薫るまち

【教育・文化・スポーツ】

3 住み慣れた地域で、健康で元気に暮らせるまち

【健康・福祉】

4 自ら備え、支え合い、助け合う、安全安心のまち

【安全・安心】

5 来て、見て、住みたい、にぎわいあふれるまち

【産業・観光】

6 美しい自然と快適な都市機能を未来につなぐまち

【生活環境・都市基盤】

7 みんなで創る一人ひとりの個性と能力が輝くまち

【市民参加】

8 市民から信頼され、時代のニーズに応える持続可能なまち

【行政運営】

1 希望をもって安心して子育てできるまち

【結婚・出産・子育て】

子育て環境が多様化する中、結婚、妊娠、出産、子育て、仕事と育児の両立などに対する様々なサービスの充実や環境整備、ライフステージの各段階に応じた切れ目のない支援を行うことで、子どもも大人もみんなが希望をもって暮らせるまちを実現します。

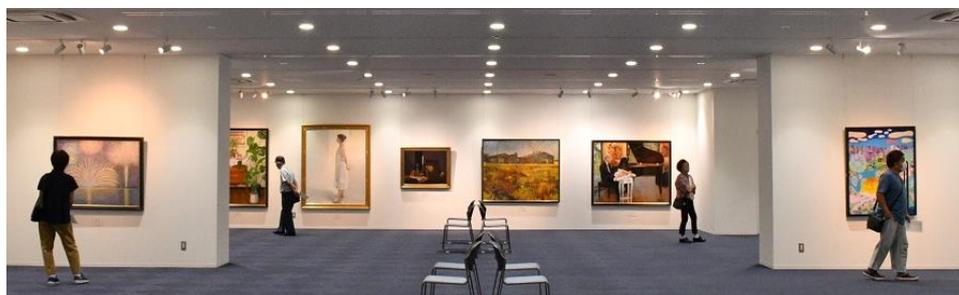


2 心豊かな人生がおくれる文化が薫るまち

【教育・文化・スポーツ】

グローバル化、デジタル化に対応した特色のある教育や、確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む学校教育を推進することで、自分の将来に夢と責任を持ち、将来にわたって自己実現を目指すために必要な力を育みます。

多彩な文化芸術・スポーツが身近にあり気軽に楽しみ、生涯にわたり充実した学習や活躍の機会が提供されることで、喜びや感動に満ちあふれた豊かな人生をおくることができるまちを実現します。



3 住み慣れた地域で、健康で元気に暮らせるまち

【健康・福祉】

ライフステージやライフスタイルに応じた健康づくりの機会を提供し、健康意識の向上を図るとともに、保健・医療や介護・福祉サービスの充実や連携を進めることで、子どもから高齢者までの誰もが状況に合った適切なサービスや支援が受けられる、住み慣れた地域で生涯にわたって、健康で元気に暮らせるまちを実現します。



4 自ら備え、支え合い、助け合う、安全安心のまち

【安全・安心】

近年、頻発化・激甚化する自然災害などに備えるため、「自助」・「共助」・「公助」の基本理念に基づき、市民や行政などが一体となって、防災・減災意識を高め、互いに連携し協働することで、安全安心に暮らせるまちを実現します。



5 来て、見て、住みたい、にぎわいあふれるまち

【産業・観光】

地元事業者の強固かつ柔軟な経営基盤の整備を支援し、今後の環境変化にも対応できる持続可能な地域産業の振興を促進します。また、本市で働きたいと思える就労環境の整備や創業支援により、新たな業種・形態の人材や企業の誘致を推進します。

観光資源の魅力・価値の掘り起こし、再生、磨き上げによる高付加価値化、訴求力のある情報発信など、観光振興を通じたまちの魅力づくりやブランディングを行い、国内外からの交流人口を拡大し、にぎわいを創出します。



6 美しい自然と快適な都市機能を未来につなぐまち

【生活環境・都市基盤】

道路や上下水道などの都市基盤について、人口動向などの社会環境変化に合わせた整備や大規模災害に備えた強靱化を進めるとともに、長期的な維持管理コストを見越した適切なマネジメントを行い、将来にわたって市民生活に必要な不可欠な生活環境や都市基盤を維持していきます。

利便性の高い公共交通による移動手段の維持・確保を行い、誰もが自由に移動できるまちづくりを進めます。

市民、企業、各種団体などが、環境問題を自分事として捉えて、行政と連携・協力しながら、環境負荷が少なく、循環型社会に配慮した生活や事業活動を営むことで、美しい自然を未来に引き継いでいきます。



7 みんなで創る一人ひとりの個性と能力が輝くまち

【市民参加】

性別や年齢、国籍の違いなどから生じる多様な価値観やライフスタイルを互いに認め合い、尊重できる、全ての市民が個性と能力を発揮できる地域社会を築きます。

複雑・多様化する地域課題に対して、市民と行政が話し合い、支え合うことで解決に導いていける協働のまちづくりを進めます。

郷土愛を育むとともに、多様な形で本市に関わる関係人口や移住者の拡大を図るため、まちの魅力・個性を内外に発信するシティプロモーションを推進します。



8 市民から信頼され、時代のニーズに応える持続可能なまち

【行政運営】

行政は地域の経営主体という認識を持ち、長期的な持続可能性を担保した上で、限られた財源・人材等を効率的かつ効果的に配分し、激しい社会経済環境の変化、複雑・多様化する市民ニーズに柔軟に対応できる行政運営を行います。



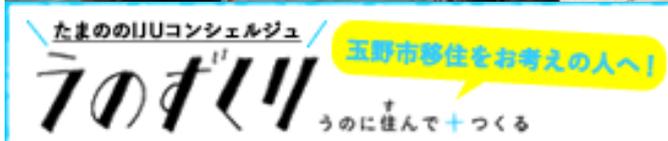
ユニークな市の取組

たまの版生涯活躍のまち（CCRsea）の推進

「たまの版生涯活躍のまち（CCRsea）」では、高齢者や障害者、移住者に加え、学び、働く若者や地域住民、事業者などが活躍することで、持続的な発展を続けていくまちの形成を目指します。

そのため、生涯活躍の基礎となる全世代の健康づくりを推進するとともに、たまのオリジナルを活かしながら観光地域づくりを進め、一体的な情報発信を行うことで、まちの魅力向上とブランド構築を図り、さらに若者や高齢者、障害者、移住者など、地域で活躍する人材の育成を推進します。

こうした取組により、交流人口や移住者が増加することで、まちに新たな魅力が加わり、さらに多くの人が集まり、消費の拡大、民間事業者による投資の誘発といった好循環が形成されることを目指しています。



移住・定住の促進

玉野の魅力を伝え、移住のお手伝いをする「たまの版 IJU コンシェルジュ」は、これまでに 98 組 177 人^{*}の移住支援を行っています。

その豊富な知識と経験で、移住希望者のニーズに合わせたきめ細やかな対応で移住の検討段階から移住後まで、親身に対応します。

※令和 5 年 3 月末現在

【移住を検討している人を対象とした支援制度】

○たまの版認定移住者登録制度

移住に役立つ情報や個別の要望に応じた情報提供を行います。

○たまの版お試し滞在助成金

県外から移住を検討している人が住居や仕事を探す場合や、地域情報を収集する場合に、滞在費の一部（宿泊費、レンタカー費用など）を助成します。

* その他関連する支援制度あり

より良い地域交通サービスの提供

免許が持てない学生や車の運転が難しくなった高齢者など、市内を自由に移動できない市民からの声を受け、コミュニティバス「シーバス」と乗合タクシー「シータク」を組み合わせた身近な交通サービスを提供しています。

さらに、「シータク」は、市内の移動はもとより、路線バスや JR などの交通機関とスムーズな乗り換えを実現し、利用の仕方によってさまざまな移動が可能です。



商工業の活性化

玉野市は、造船業の城下町として発展を続け、現在も多くの造船関連企業が集積する「ものづくりのまち」です。

企業の魅力向上による雇用の創出や定着を目指し、従業員が就労しやすい環境の整備、人材の確保や育成、情報発信力の強化など、経営基盤の強化を支援しています。

また、新規創業者への奨励金・補助金制度を設け、特に若者・女性・転入者の活躍を応援しているほか、IT 関連等の新たな産業の誘致に向けた人材育成・環境整備やワーケーションツアーの実施により、産業の活性化を目指しています。

子育て支援

中学校卒業までの子ども医療費（保険適用分）を全額補助することで、子育て費用の負担軽減と子どもの健やかな成長を支援しています。（令和 5 年 10 月診療分から対象年齢を 18 歳に達した日以後の最初の 3 月 31 日まで拡大します。）

妊娠の届出時に配布する親子健康手帳と一緒に「たまの子育てガイド」をお渡ししています。このガイドブックは、お出かけスポットや相談場所、子育て支援関連施設マップなど子育ての情報が 1 冊にまとめられています。

また、「たまの子育てアプリ」を配信しています。親子健康手帳と併せて使うことで、次の便利な機能がスマホで記録・管理できます。

- 子どもの成長や大切なイベントを記録
- 健診の日程や必要な手続きの情報を入手
- 予防接種のスケジュールを簡単に管理
- 子どもが遊べる施設やイベント情報を入手





葬祭費の無料化

市民は、市に対して有形・無形の貢献をしているとの考えのもと、昭和 48 年から無料葬祭制度を実施しています。

無料葬祭制度には、市所有の霊柩車や祭壇、市斎場施設、市が手配する木棺など付属品使用のサービスがあります。

玉野市立図書館・中央公民館（文化センター）

平成 29 年 4 月に商業施設（ショッピングモールメルカ）に移転以降、年間約 40 万人が訪れています。

図書館機能と公民館活動が一体となって連携する、全国的にもめずらしい「図書館と公民館が融合した施設」として、生涯学習の推進に活用されています。



生涯学習の推進

生涯学習活動の実践の場として、中央公民館や各地域の公民館、生涯学習センターがあります。

市民の自主的な生涯学習やまちづくりの活動を支援するため、市役所が扱う業務を学習メニューとして市職員などが講師となり開催する「まちづくり出前講座」を利用できます。

また、「たまの地域人づくり大学」を開校し、様々な場面で活躍できる人材の育成に取り組んでいます。



社会で活躍する人材育成

学力向上とキャリア教育の充実のため、地域ぐるみの中学校区一貫教育を全中学校区で実施し、たまのっ子の育成に取り組んでいます。

また、これからの激変する社会で強く生きていく力を育成するとともに地方創生の視点に立って地域の活性化に寄与する人材を育成するために、地域と学校が協働して、地域を教育フィールドにしたキャリア教育を推進し、社会で活躍する人材育成に取り組んでいます。





スポーツや芸術・文化の振興

国内外で活躍するトップアスリート・トップアーティストの指導者等を招き、子どもたちに優れたスポーツや芸術・文化に接する機会の提供や実技指導をすることで、次世代を担う人材の育成を行っています。

スポーツでは、各団体の選手強化を中・長期にかけて行い、競技力の維持・向上に努めています。

芸術・文化では、優れた芸術・文化に触れることで、本市の芸術・文化の振興を図っています。

「すみたま」を目指して

市への移住・定住を促進するキーワード「すみたま」（すみたくなるたまの、すみつづけたくなるたまのの略）を合い言葉に広報紙や SNS で情報発信をしています。

インスタグラムでは、「#すみたま」を付けて投稿した写真の中からとっておきを「今月の 1 枚」として、広報紙で紹介しているほか、令和 4 年度は「第 2 回すみたま 2022 フォトコン〜たまのの四季〜」を四季ごとのテーマで開催し、受賞作品は、総合計画をはじめ様々な場面に活用し、本市の魅力 PR につなげています。



公務員アイドル!? 「TMN4.8」

市職員で構成されたシティセールスグループ（公務員アイドル）「TMN4.8」は、「たまのってええとこ！」を合い言葉に、市公式ユーチューブチャンネルの動画を中心として玉野の情報を発信する「ユーチューバー」として活動しています。グルメや特産品、生活情報、散歩スポット、スポーツ、レジャーなど、5 人のメンバーの特性を活かした内容を配信しています。

イメージキャラクター

本市出身の漫画家いしいひさいち氏の協力のもと、朝日新聞に掲載中の 4 コマ漫画「ののちゃん」を市のイメージキャラクターとして PR を行っています。

ののちゃんグッズは、玉野観光案内所（宇野駅構内）や道の駅みやま公園、図書館・中央公民館で販売しています。

■活用例／原付バイクのオリジナルナンバープレート、のぼり、広報紙、ウェブサイトなどに掲載。イベントや幼稚園・保育園、小学校などのあいさつ運動に登場。



©いしいひさいち

イベント・見どころ

寄港船歓迎のおもてなしを行う「大型客船入港歓迎イベント」や、夏の風物詩となっている「玉野まつり」「浴客サービスデー」など、年間を通して多くのイベントが開催されています。



深山さくらまつり

【深山公園】

ソメイヨシノを中心に約 7,000 本の桜が咲く人気のお花見スポット。まつり期間中は、ぼんぼりが点灯。



渋川藤まつり

【渋川公園】

全長 900m の日本有数の藤棚があり、例年 4 月中旬から 4 月下旬にかけて、藤の花を満喫できる。開花時期にあわせてまつりが開催され、家族で楽しめる。



桜の名所



【宇野駅前通り】

約 80 本のヤエベニオシマが歩道沿いに咲き誇る。



【王子が岳】

瀬戸内海に映える桜は見事。



【横田公園】

公園内の桜と 3 月下旬頃から設置される鯉のぼりがベストマッチ。



【常山】

登山口や 2 合目、山頂などを桜が彩る。



玉野まつり花火大会・おどり大会

瀬戸内海から打ち上がる大迫力で色鮮やかな花火大会や、地踊り「かっからか」のほか、「花咲く玉野」「玉野いきいき音頭」「かっからかニューバージョン」のリズムにのって、夏の一夜を踊りで盛り上げるおどり大会を開催。
(花火大会は実施時期が変更になる場合あり)



浴客サービスデー



7 月上旬に渋川海水浴場海開き式を開催。
海水浴場開設期間中、親子ふれあい宝探しや、スイカ割り大会などのイベントを開催し、約 5 万人が訪れる。



たまの渋川ビーチサッカー大会

ブラジルで発祥し、世界各地で長年親しまれているビーチサッカー。渋川海岸で6月と9月に大会が開催されている。



**鳥人幸吉
まちづくりフェア**



玉野市八浜出身で、世界で初めて空を飛んだ鳥人“櫻屋幸吉”を顕彰して、地域住民と八浜中学校の生徒が手作りで行う恒例のまつり。

秋



西行賞表彰式



渋川砂浜こたつ

大型客船歓迎イベント



宇野港の大型客船バースには、多くのクルーズ客船や練習船などが入港。寄港船歓迎のおもてなしの一つに、キャンドルナイトがある。



キャンドルナイト

西行まつり

平安時代の歌人『西行法師』が渋川海岸に立ち寄り歌を詠んだことから、渋川海岸一帯で西行法師に因んだ西行賞(短歌)の表彰や、渋川海岸を楽しむ様々なイベントを開催している。

通年

特産物

本市で地産地消の気運が高まり、地域住民のアイデアで多種多様な特色のある加工品が登場するなど、「玉野らしい」新たな逸品づくりを行っています。

その中でより優れた逸品を“玉野ブランド”として認定しているのが「お宝たまの印」で、現在、75の商品が認定を受けています。

(R5.3.31 現在)

海産物



胸上産海苔

【特産物】

海苔、メバル、ゲタ、サワラ、タイ、ハモ、アナゴ、マナガツオ、ペイカ

【お宝たまの印】

焼き海苔、味付け海苔、塩海苔

【特産物】

米、麦、大豆、なす、トマト、サツマイモ、しいたけ、なし、みかん、スイートピー、雑穀（きび、たかきび、はとむぎ、あわ）、黒米、赤米、白小豆

【お宝たまの印】

玉野五穀（たかきび、もちきび、はとむぎ、黒米、大豆）、赤米、乾燥椎茸、乾燥きくらげ、柚子きくらげ、わさび椎茸、しいたけの旨煮、ハチミツ



農産物



千両ナス



スイートピー

酒類

たまの藤ロマン



【特産物】

紫笑伝(紫いもの焼酎)

【お宝たまの印】

たまの藤ロマン（藤の実リキュール）

工業製品



エプソムソルト
“シークリスタルス”



【特産物】

船舶、銅、学生服、化学薬品、塩

【お宝たまの印】

エプソムソルト“シークリスタルス”、マスキングテープ



菓子類



紫いもの
スイートポテト

紫いもパイ

紫いも
バター
カステラ

進水久寿玉

【特産物】

紫いものソフトクリーム、備前玉野太鼓

【お宝たまの印】

紫いものスイートポテト・パイ・クッキー
進水久寿玉（もなか）、紫いもバターカステラ、レモンケーキ（玉野産レモンを使用）、むらさきもパウンドケーキ、ミカロン、雑穀シフォン・クッキー、レモンカステラ・ブッセ・カステララスク、フルーツフィナンシエ、玉野米粉マドレーヌ など



民芸品



めばる角皿・大皿・小皿

めばる箸置き

お守り支綱

【特産物】

メバルグッズ

【お宝たまの印】

めばる箸置き、めばる角皿・大皿・小皿、お守り支綱（3種）

ののちゃんグッズ



A4 クリアファイル



ののポチ ネクタイ



まつ子さんの
手ヌキカレー

【衣類】

ののポチ ネクタイ、NONO T シャツ、刺繍入りポロシャツ、

【文房具】

藤原先生のメモ付箋、A4 クリアファイル、ポストカード、ののノート

【雑貨・食品】

NONO エコバック、ポチの足跡ハンカチ、ポチのポーチゴルフボールセット、ワッペン、まつ子さんの手ヌキカレー

その他 ユニークな加工品



たまの温玉めし



ニコニコ岩サブレー

サラダ塩



激辛地獄唐辛子

【ご当地グルメ】

たまの温玉めし（穴子入り焼きめし）

【お宝たまの印】

サラダ塩、激辛地獄唐辛子、ニコニコ岩サブレー

観光



渋川海岸

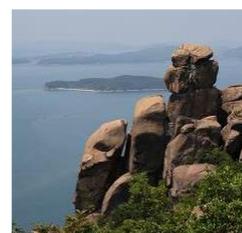
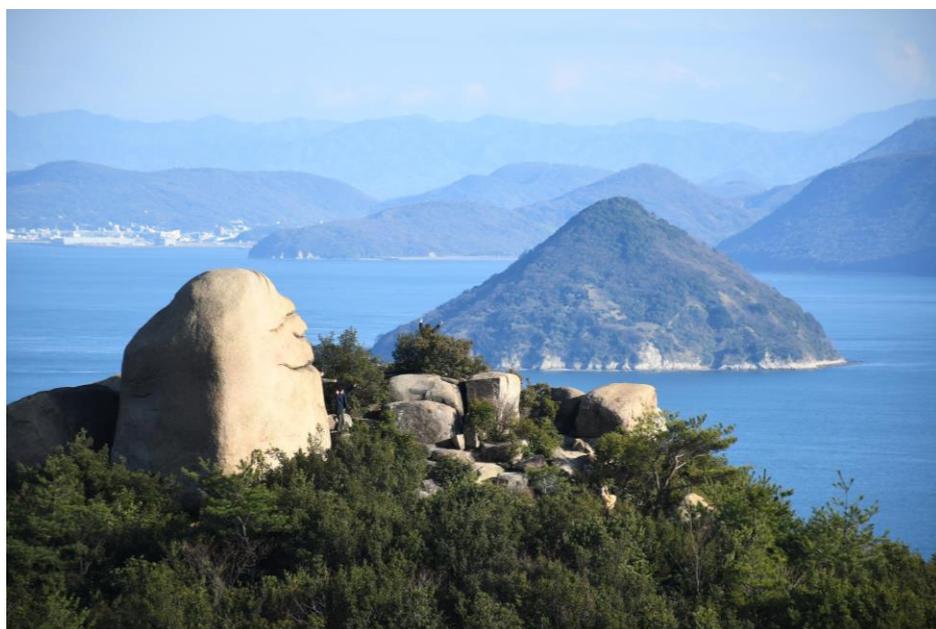
県下最大級の海水浴場として、京阪神からも多くの利用客が訪れます。周辺には玉野海洋博物館（渋川マリン水族館）やダイヤモンド瀬戸内マリンホテルなどがあり、王子が岳を含めたリゾートエリアとして整備されています。



玉野海洋博物館（渋川マリン水族館）

海をテーマに昭和 28 年に開館した歴史ある博物館で水族館と陳列館で構成されています。水族館は、大小 34 個の水槽に瀬戸内海の種を中心とした日本各地の海洋生物約 180 種 2,000 点を飼育展示し、全国でも珍しいキタオットセイもいます。

渋川マリン水族館は「しづまり」の愛称で親しまれ、平成 31 年から、よしもと芸人の江西あきよしさんが PR 大使、佐久間一行さんが特任ディレクターに就任し、官民連携したイベントを開催するなど盛り上げています。



王子が岳

花崗岩の奇岩・巨岩が林立する特異な山容で知られ、山頂からは瀬戸内海をはさんで四国連山や瀬戸大橋の全景を一望できます。

また、体験型レクリエーションとして、パラグライダーやボルダリングも盛んです。山頂付近にはテーマパーク「おもちゃ王国」や「渋川動物公園」があり、休日は家族連れで賑わっています。

深山公園

自然林とため池が連なる地域の自然を活かした公園として、整備されています。また新鮮な魚や野菜などの直売所「みどりの館みやま」や、「深山イギリス庭園」も併設され、県下最大級の都市公園として、市内外から多くの観光客で賑わっています。



深山イギリス庭園は、市制 60 周年記念事業として整備され、平成 12 年 8 月 6 日に開園しました。「20 世紀における伝統的なイギリス庭園」を基本コンセプトに、イギリスで活躍する庭園技師のピーター・サーマン氏が基本設計を行いました。



宇野港周辺

本州側のゲートウェイとして、直島、豊島、小豆島へ、フェリーや旅客船が行き交う港です。

宇野港の大型客船バースには年間を通じて多くのクルーズ船が入出港しており、様々な寄港船歓迎のおもてなしを行うなど、にぎわいと潤いのある「交流型ウォーターフロント」を目指しています。

また、3年に一度開催される現代アートの祭典「瀬戸内国際芸術祭」の会場のひとつとして、港周辺にはアート作品が点在し、作品との出会いを楽しむことができる魅力触れる場所です。



瀬戸内国際芸術祭

瀬戸内国際芸術祭は、香川県と岡山県の12の島と2つの港を中心に開催される現代アートの祭典です。2010年、第1回目の開催から大きな反響を呼びました。

玉野市は2013年から正式に参加し、会場となる宇野港には、国内外から多くの観光客が訪れています。作品を通じて、地域の方々や市内の児童生徒など、多くの人々がボランティアとしてイベントに関わり、まちの賑わいや地域の活性化に取り組んでいます。

また、この盛り上がりや芸術祭開催年以外においても「ART SETOUCHI」活動として、緩やかに地域とのつながりを継続し、通年的な作品展示やアートイベントを実施しています。



JR 宇野みなと線アートプロジェクト（宇野駅）
エステル・ストッカー



終点の先へ
小沢敦志



海の記憶
内田晴之



舟底の記憶
（いかり・スクリュー）
小沢敦志



観光列車
ラ・マルド・ボア

宇野コチヌ
淀川テクニク



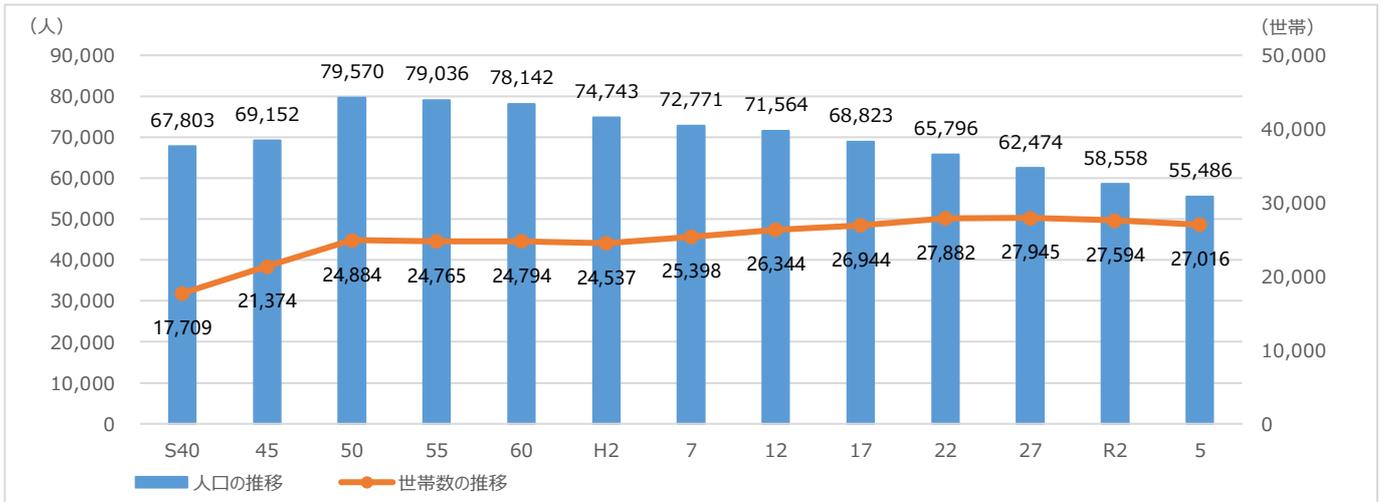
S.F. (Seaside Friction)
金氏徹平



宇野の子ヌ
淀川テクニク

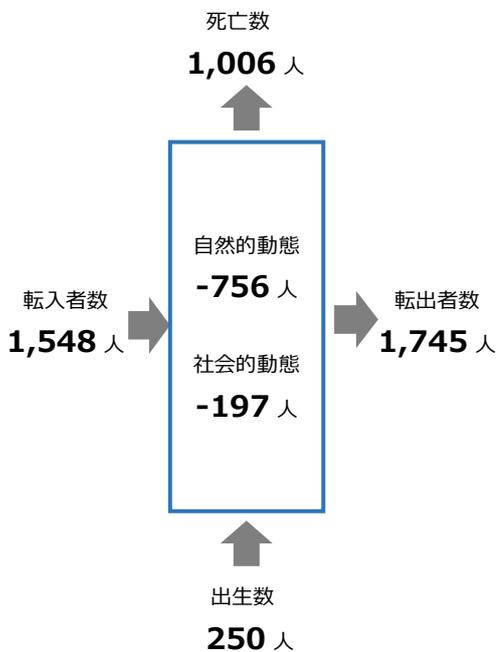
データで見る玉野市

人口・世帯数の推移



人口 **55,486** 人 世帯数 **27,016** 世帯 (令和 5 年 3 月末)

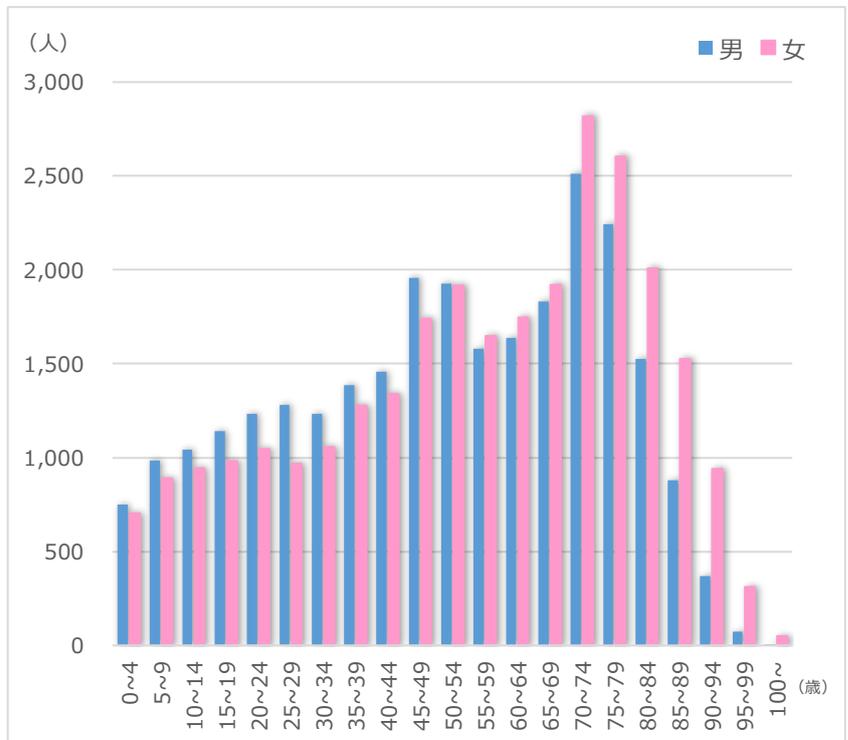
人口動態



令和 4 年度の人口の増減は、自然増減 -756 人、転出入 -197 人でした。

(資料：市民課 住民基本台帳 令和 4 年度)

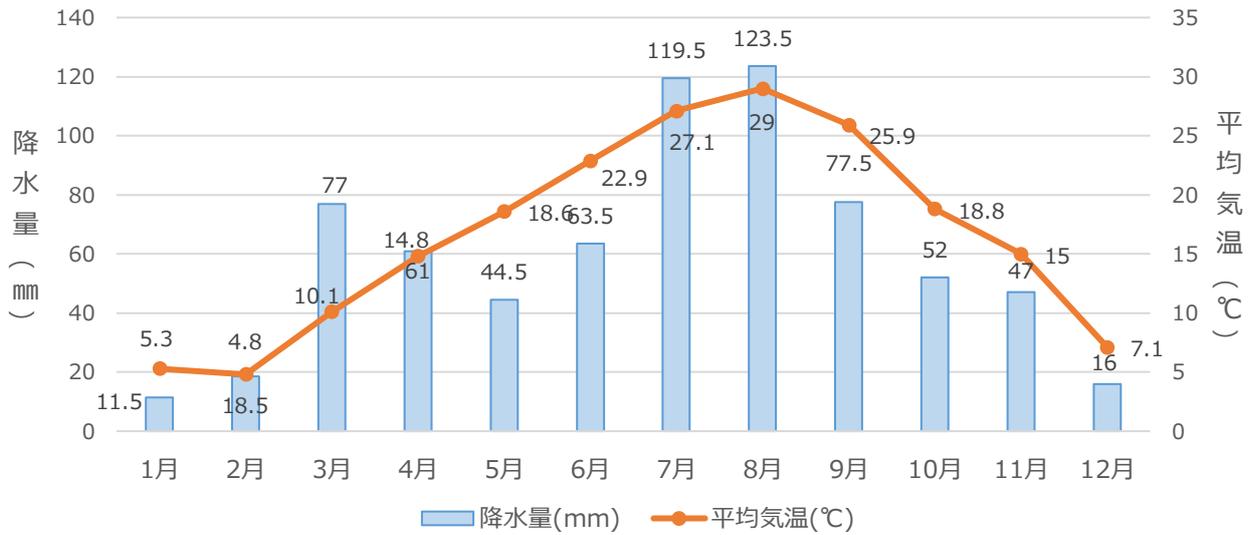
年齢別男女別人口



団塊ジュニア (45 歳周辺) と団塊の世代 (70 歳周辺) に人口のピークがあります。

(資料：市民課 住民基本台帳 令和 5 年 3 月末現在)

気象



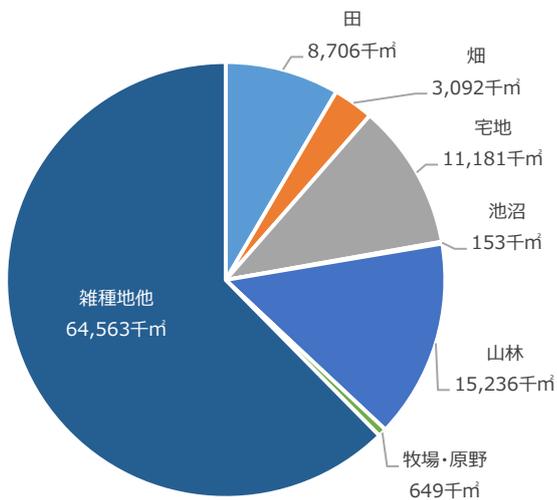
温暖で雨が少ない典型的な瀬戸内式気候であり、四季を通じて激しい気候の変化がなく、過ごしやすい地域です。

年間平均気温 **16.6°C** 年間降水量 **711.5mm** 年間日照時間 **2358.8** 時間

1日降水量 1mm 以上の日数 **80** 日

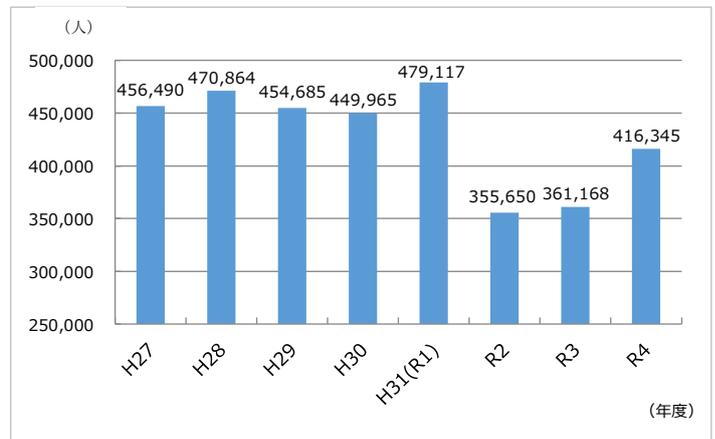
(資料：総合政策課
気象庁ホームページより 令和4年)

地目別面積



(資料：税務課 固定資産概要調書等報告書 令和4年1月1日現在)

JR 宇野駅利用状況



乗車人員 **416,345** 人 (令和4年度)

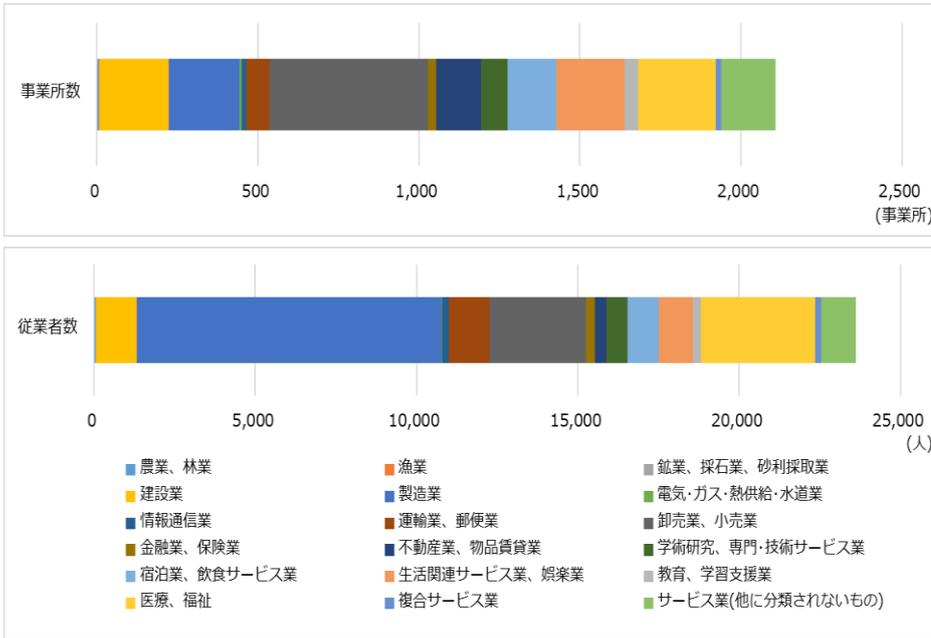
明治43年に開通した宇野線は、本州と四国を結ぶ交通の主要ルートとして重要なウエイトを占めてきましたが、瀬戸大橋線の開通により利用者数が減少していました。

しかし、平成22年からスタートした3年ごとに開催される「瀬戸内国際芸術祭」をきっかけに、アートツアーの玄関口として JR 宇野駅周辺地区がにぎわいを見せています。

なお、令和2年度からは感染症の影響で利用者数が減少していましたが、令和4年度は40万人を超えるまで回復しています。

(資料：公共施設交通政策課 JR 宇野駅)

産業別事業所数及び従業者数

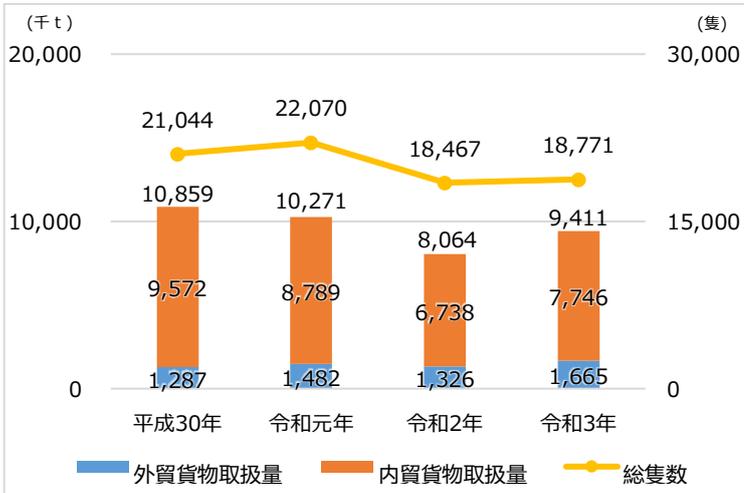


産業分類 (中分類)	事業所数 (事業所)	従業者数 (人)
農業、林業	6	58
漁業	1	1
鉱業、採石業、砂利採取業	1	4
建設業	216	1,267
製造業	220	9,426
電気・ガス・熱供給・水道業	5	26
情報通信業	15	213
運輸業、郵便業	72	1,258
卸売業、小売業	492	2,996
金融業、保険業	25	273
不動産業、物品賃貸業	141	352
学術研究、専門・技術サービス業	81	666
宿泊業、飲食サービス業	152	970
生活関連サービス業、娯楽業	212	1,045
教育、学習支援業	43	261
医療、福祉	239	3,542
複合サービス業	17	175
サービス業(他に分類されないもの)	169	1,093

事業所数 **2,107** 事業所 従業者数 **23,626** 人

※国及び地方公共団体に属する事業所を除く。
(資料：総務省 経済センサス活動調査 令和3年)

宇野港入港船舶の状況



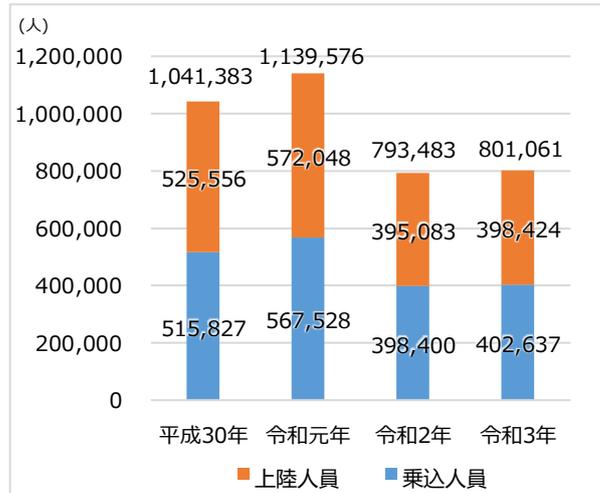
総入出港船舶数 **18,771** 隻 (令和3年)
総貨物取扱量 **9,411** 千t (令和3年)

宇野港港湾計画により、宇野港田井地区は物流関連ゾーンとして、県下最大級（-12m）の岸壁が平成3年度に完成しました。平成16年度には、タイヤマウント式ジブクレーンが設置されるなど、物流機能の整備が図られています。さらに同港宇野地区を人流関連ゾーンと位置付け、平成17年度末には総延長280mの大型旅客船専用バース（-10m）が完成するなど、フェリーターミナルと合わせ人流機能の整備も図られています。

令和2、3年は感染症を起因として県内全体で減少しています。

(資料：岡山県土木部港湾課 港湾統計調査)

宇野港船舶乗降人員



船舶乗降人員 **801,061** 人 (令和3年)
乗込…402,637 人
上陸…398,424 人

瀬戸大橋の開通に伴う宇高連絡船の廃止、また近年の高速道路料金の割引等による流通形態の変化により、トラックなどの自動車航送を中心としたフェリーの幹線航路としての機能は低下していますが、宇野港の乗降人員数は、約100万人で推移していましたが、令和2、3年は感染症を起因として県内全体で減少しています。

(資料：岡山県土木部港湾課 港湾統計調査)

玉野市の歩み

History of Tamano City

西暦	主なできごと	写真
1167年	西行法師が渋川や八浜を訪れる	
1785年	表具師幸吉（現玉野市八浜町出身）が岡山市の京橋欄干から羽をつけて飛ぶ	
1909年	宇野港竣工式	
1910年	宇野線開通	
	宇高連絡船就航	
1919年	日比町玉に三井物産の造船部創業	
1934年	瀬戸内海が国立公園に指定	
1940年	宇野町と日比町が合併して玉野市誕生	
1948年	市立玉野備南高等学校開校	
1950年	市制 10 周年を迎える 市営競輪場開設	
	宇野港が国の重要港湾に指定される	
1952年	市立玉野療養所（現玉野市民病院）開設	

西暦	主なできごと	写真
1953年	備南電鉄（のちの市営電鉄）開通 市立玉野海洋博物館完成	
	山田村編入合併	
1954年	荘内村編入合併	
1955年	八浜町編入合併 宇野港第一突堤 1 万トンバス完成	
1957年	市立玉野商業高等学校（現市立玉野商工高等学校）開校	
1960年	市制 20 周年を迎える 市民会館完成 国鉄宇野線電化	
1961年	国道 30 号開通 宇高国道フェリー就航	
1962年	第 17 回国民体育大会ヨット競技が渋川で開催	
	国民体育大会秋季大会自転車競技開催	
1964年	東七区、南七区を編入	
1966年	現在の玉野市庁舎が完成	
1968年	国道 30 号バイパス（ループ橋）完成	
	皇太子（当時）夫妻、スポーツセンタープール開きにご臨席	
1970年	市制 30 周年を迎える 成人の船が始まる（～1996年）	

西暦	主なできごと	写真
	玉野おどり始まる	
1972年	市営電鉄廃止	
1973年	葬祭費無料化を実施 玉野市民総合運動公園野球場完成	
1974年	東兎町編入合併	
1978年	東清掃センター完成	
1980年	長野県岡谷市と姉妹都市縁組締結 市制 40 周年を迎える	
1981年	公共下水道供用開始 韓国忠武市（現統営市）と姉妹都市縁組締結	
1983年	玉野市総合体育館（レクレセンター）完成	
1984年	尾坂トンネル開通	
1988年	瀬戸大橋開通に伴い宇高連絡船廃止	
	ホバークラフト廃止	
1990年	市制 50 周年を迎える	
1994年	現在の宇野駅完成	
1996年	道の駅みやま公園開駅	
	中国九江市と友好都市縁組締結	
1997年	市魚がめばるに決定	
1999年	シーバス運行開始	
2000年	市制 60 周年を迎える	

西暦	主なできごと	写真
2004年	アメリカグロスター市と姉妹都市縁組締結	
2005年	第 60 回国民体育大会夏季大会ビーチバレー、フェンシング競技開催 国民体育大会秋季大会弓道、バレーボール（少年男子）、自転車競技開催	
2006年	客船バース（クルーズポートウノ）供用開始 宇野港第 1 突堤大型	
2010年	市制 70 周年を迎える	
	ののちゃんが市のイメージキャラクターに決まる	
2011年	第 1 回 Sea 級グルメ全国大会で「たまの温玉めし」が初代王者に	
2012年	シータク運行開始	
2013年	瀬戸内国際芸術祭 2013 に正式な会場として参加	
	皇太子殿下、新造船の命名・進水式にご臨席	
2014年	第 9 回全国ビーチサッカー大会 in 岡山開催	
2015年	静岡県磐田市と友好都市縁組締結	
2016年	瀬戸内国際芸術祭 2016 に参加 市職員シティセールスグループ「TMN4.8」結成	
2017年	市立図書館・中央公民館移転・リニューアル	

西暦	主なできごと	写真
2018年	ののちゃん・東兎ライダー エイトに特別住民票 交付	
	市立玉野商工高等学 校に改名、機械科新設	
2019年	瀬戸内国際芸術祭 2019に参加	
2020年	市立図書館・中央公民 館来館100万人達成	
	宇高航路休止 市民会館閉館 シティセールスグループ 「TMN4.8」YouTuber デビュー	
	市制80周年を迎える 市制80周年記念キャ チコピーを公募し、「たま たまたまのを、またまた まのに。」に決定	
	宇野港開港90周年を 迎える	
2021年	日本初、自動配送ロボッ ト公道実証実験の実施	
	小型シーバス運行開始 玉野市民病院と玉野三 井病院が経営統合、 「地方独立行政法人玉 野医療センター」設立	
	消防庁舎・防災センタ ー、東分署、西分署が 完成・移転	

西暦	主なできごと	写真
2020年	宇野港周辺で開催予定 だった「東京2020オリ ンピック聖火リレー」は感 染症拡大防止のため中止 津山市でトーチキス開催	
	「東京2020パラリンピ ック採火式」を渋川海岸で 開催	
2021年	三菱重工マリタイムシ ステムズ(株)の発足後、初 の命名・進水式開催	
	玉野競輪と吉本興業が タッグを組み全編玉野市 で撮影された映画「渚の バイセコー」上映会開催	
2022年	日本初、スタジアム併設 型ホテルを備えた玉野競 輪場グランドオープン	
2023年	瀬戸内国際芸術祭 2022に参加	
	新給食センター完成	
	尼神インター 渚さんが 玉野観光大使に就任	
	渋川マリン水族館が開 館70周年を迎える	

玉野市歌・市章

玉野市歌

昭和 25 年 8 月 3 日制定

作詞 壺井繁治 作曲 関忠亮

1 うみぐにの うみぞいのまち
せとのしお そのみちひきに
あけくれる われらのまちの
いとなみよ ああ、たまの
ひかりあるわれらのまち

2 りくにいき ぐらしのあせを
ながしては うみにむかいて
むねひろげ こゝろひとつに
きづくまち ああ、たまの
あすへのぶわれらのまち

3 うのとたま ひびをみつめて
だいたまの でふねいりふね
ぞうせんに とどろきやまぬ
わがまちよ ああ、たまの
ちからあるわれらのまち

4 しまじまを みさきをむすぶ
かよいぶね こゝはしこくと
ちうごくを むすびはんかな
みなとまち ああ、たまの
さかえぬくわれらのまち

5 ほをあげて すすむがごとき
われらには かぜもあらしも
なにもものぞ こころひとつの
われらには ああ、たまの
すすみゆくわれらのまち

6 ひるもよも ひびきのなだの
なみをきき なみにせかいの
こえをきき へいわめざして
すすままち ああ、たまの
へいわなるわれらのまち



玉野市章



昭和 16 年 5 月 13 日制定。

(市民から公募)

「玉野(玉の)」の文字を配した
デザインとなっています。

すみたま 2022 フォトコン ～たまの四季～

笑顔あふれる"春"



▲【優秀賞】 ioioiopon
(横田公園)



【たまの四季賞】▶
h_katsuma
(王子が岳)

とっておきの"夏"の思い出



▲【優秀賞】 akazaru8352
(日の出海岸)



【たまの四季賞】▶
nanashasinkan
(JR 八浜駅)

彩り豊かな"秋"



▲【優秀賞】 at.creha
(深山公園)



【たまの四季賞】▶
nanapuchan
(宇野港)

心も体も温まる"冬"



▲【優秀賞】 pw_mariko_33 (王子が岳)



▲【たまの四季賞】 mikan_miyama (深山公園)

玉野市の概要

編集 玉野市政策部秘書広報課

発行 〒706-8510

岡山県玉野市宇野 1-27-1

電話 0863-32-5533 FAX 0863-32-5507

発行日 令和5年7月18日

#すみたまをつけてSNSに投稿しよう

フェイスブック



@tamanocity



@tamano_PR

インスタグラム



@tamanocity_official

ユーチューブ



@tamanocity

玉野市ホームページ

